

連研通信

十勝組研修部

2009/12/12

二〇〇九(平成二十一年)十月二四日、

第八期の、十勝組・門徒推進員養成連続

研修会(連研)の第七回研修が本願寺・

帯広別院を会場にして開催されました。

いつもは講堂での開催ですが、講堂では



書院：畳です。

の講義を、高田研修部員(豊頃町・大正寺)

が担当しました。正式な音の高さや読む速さなど、時おり専門用語も出てきて「?」となりながら



高田研修部員

らも、皆さん熱

心に聞かれて、

そして最後に

は大きな声で

実際にいただ

きました。一人だけで最後までいただけ

るようになるまで、結構道のりは長いので

でしょうか? いずれにせよ、お正信偈

はありがたいですね。

「問題提起」と話し合い法座後の「ま

とめ」は増山研

修部員(清水町・

寿光寺)が担当し

ました。

「れんげん」

に参加したり、以前よりもお寺によくお



増山研修部員



臼井研修部員：司会

参りするようになると、お寺が実は「宗教」であることがわからなくなってきた

ませんか? ただ楽しいから、自分にと

って大切なことだから、お寺にお参りす

る。「宗教」っていうのは、お寺と違い、

ちょっと危ないものなのでは...?」

そう思っているところからもう一度

「宗教」について

考えてみましょう、

という問題提起と

「話し合い法座」

だったと思います。

普段は「宗教」

をそれほど考えず

に暮らしているこ

ともあってか、参

加者も、お坊さん



休憩中。



「今回のテーマは難しかった。形のない、目には見えないものが宗教？ でも最後にはすがりお願いするのかな。今日は少しお話が出来ました。前もってテーマが知らされていると考えるがまとめられると思いましたが「今回の話し合い法座、話の内容が、宗教と自分の宗教の教えを話し合いました。勉強になりました。（阿弥陀さまの願いを受け止め自分の欲望を願望に志願します）」今日のテーマについてはむずかしくて頭がパニックです。初めてなのでもう少しわかりやすい話をお願いします」

もに学んで参りましょう。

(石)

※ひとこと感想を紹介します。

感想の中で寄せられた質問等について、いずれ、あらためてお答えしたり、考えたりする機会を持ちたいですね、と、スタッフ間で話し合いがありました。今後の展開をお待ちください。



「私にとって宗教は何か」という、大きなテーマを勉強させていただきました。班報告では、宗教は生きるための心のより所である・新宗教の勧誘は来ても断る・他の心強いご意見に、安心してしました。今回、頭の中をリセットして宗教を考える大きなご縁でした。み教えを次の世代へと伝える、相続するために、親の後ろ姿は大変大事だと思います。」



法・宗教について、勉強になりました」「二月連研の一泊研修会、泊まれません」「今回のテーマを前もって教えてほしい。話し合いの場もスムーズに行くと思います。特に難しい題ではなかなか先に話をする人がいません。横にそれで、本題が解らなくなった感じですが」「今日のテーマは理解しやすく良かった。今後もこのように理解できるテーマに。一泊研修会で良い」「私にとって宗教は何か」という、大きなテーマを勉強させていただきました。班報告では、宗教は生きるための心のより所である・新宗教の勧誘は来ても断る・他の心強いご意見に、安心してしました。今回、頭の中をリセットして宗教を考える大きなご縁でした。み教えを次の世代へと伝える、相続するために、親の後ろ姿は大変大事だと思います。」

【増山】

